

# 就学前教育プロバイダー向けガイダンス

## 要件と最善の対処方法

更新：

10/27/22

- 室内でのマスク着用に関する ロサンゼルス郡衛生担当官命令の更新に合わせて変更されました。就学前教育（Early Care and Education: ECE）機関におけるほとんどの人々に対し、マスク着用は個人の希望に基づいて実施することができるとされました。例外は、COVID-19の確定診断後10日間の隔離を終える前に戻ってきた人や、COVID-19の確定症例と濃厚接触してから10日以内の人です。このような人々は、引き続き他の人が周りにはいる場合は屋内でマスクを着用することが要求されます。また、重症のCOVID-19を発症しやすい人は、人混みや換気の悪い屋内では、防護性の高いマスクを着用することが強く推奨されます。
- ECE機関におけるCOVID-19の個別の症例の報告は今後必要ありません。ただし、14日以内に3件以上の関連事例が集積した場合は、直ちに、遅くとも1営業日以内に公衆衛生局に報告する必要があります。

### はじめに

複数の予防策を用いた階層化されたアプローチが、COVID-19の感染拡大を遅らせるための最善の方法です。例えば、現時点で接種可能なCOVID-19のワクチンを全て受けること、自宅や施設の窓を開けて新鮮な空気の流れを良くすること、COVID-19の症状がある人は家で待機させるようにすること、などが挙げられます。

COVID-19の感染拡大のリスクを高める要因：

- 換気の悪い密閉空間 - COVID-19ウイルスを含む粒子が蓄積する可能性がある場所
- 多くの人が集まる混雑した場所
- 激しく呼吸し、気道液が大量に放出される状況 - 例えば運動する、叫ぶ、歌唱するときなど。
- これらのような状況に長時間晒されること。

以下は、ECE機関におけるCOVID-19感染拡大のリスクを低減させるための就学前教育（ECE）プロバイダー向けの要件とベストプラクティス（最善の対処方法）の概要です。この情報に加えて、次の点に注意してください：

- ECEプロバイダーは、該当する[Cal/OSHAのCOVID-19予防緊急暫定基準](#)（Cal/OSHA ETS）及びロサンゼルス郡衛生担当官命令を遵守しなければなりません。ロサンゼルス郡の公衆衛生命令とCal/OSHA ETSが異なる場合は、より厳しい要求事項を遵守しなければなりません。
- ECEプロバイダーは、[企業向けの一般的なガイダンス](#)を確認し、それに従う必要があります。

## ECEプロバイダー向けガイダンス

本書に記載されているECE向けのベストプラクティスは、一般的なガイダンスを補足することを目的としています。

- ECEプロバイダーは、[就学前教育機関に於ける感染管理計画のガイダンス](#)に従う必要があります。

### 職員、子供及び訪問者向けのマスク規則に従う

COVID-19への曝露があった場合など、屋内ではマスクの着用が必要な環境や状況があります。COVID-19 感染者および濃厚接触者に対するマスク着用およびその他の要件の詳細については、[「就学前教育機関に於ける COVID-19 感染管理計画のガイダンス」](#)および[「隔離および濃厚接触者のための ECE アクションフローチャート」](#)をご確認ください。

現在、ロサンゼルス郡[衛生担当官命令（職場やコミュニティで共に対応するために）](#)は、ワクチン接種の状況に関係なく、ほとんどのビジネスや公共の場でのマスクの着用は**個人の希望で実施するもの**としています。これは、生後24か月以上の子供、従業員、スタッフ、ボランティア、保護者、及び訪問者に適用されます。また、衛生官命令では、ビジネスや公共の場でのマスクの着用を妨げることはできないとしています。なお、室内でマスクを着用することを希望される方については、ロサンゼルス郡公衆衛生局の[マスク着用](#)のページで、ご自身や周囲の人を守るための保護性能の高いマスクの選び方や着用方法についてのガイダンスを提供しています。以下に示すように、マスク着用に関する推奨事項には例外があります。個々のECEプロバイダー、プログラム、及び施設は、現在の衛生官命令に記載されているものよりも制限の厳しいポリシーを選択することができます：

- 訪問者：ワクチンの接種状況に関係なく、保護者や介護者を含むすべての訪問者が、施設の屋内にいるときはマスクを持参し、着用することができます。マスクの着用を希望するものの、マスクを忘れた来訪者が利用できるマスクを用意しておくことを検討してください。詳細については、ロサンゼルス郡公衆衛生局の[マスク](#)ページをご確認ください。
- 子供：24ヶ月以上の子供は、施設内でマスクを持参および着用することができます。ECE機関は、在学する生徒にマスクを提供する必要はありません。昼寝中や飲食中はマスクを取り外すことができます。詳細については、[ph.lacounty.gov/masks](http://ph.lacounty.gov/masks)および[子供向けのマスク着用のヒント](#)をご覧ください。
  - マスク着用免除に関するポリシー：衛生担当官命令により、ECEを含む屋内の公共の場でマスク着用が求められる場合、またはCOVID-19の感染者との接触後に10日間マスクを着用することが求められる場合は、以下の理由により、個人のマスク着用が免除される場合があります。：
    - 24か月未満の乳幼児は窒息の危険があるため、絶対にマスクを着用しないでください。
    - 耳が聞こえないまたは聞こえにくい方や聴覚障害者とコミュニケーションをとる場合に口元を見なければならぬ場合。
    - 持病、精神病、または障害のある方やその他症状のある方、または医療提供者によりマスク着用が安全ではないと判断された方。マスクを安全に着用できない状態にあることを証明する、州公認の医療提供者からの証明書を提出する必要があります。以下の認可された医療従事者は、免責証明書を提供することができます。：
      - 医師（MD または DO）、ナースプラクティショナー（NP）、または医師助手（PA）を含む医療従事者で、認定医師の権限のもとで診療を行っている医療従事者。

## ECEプロバイダー向けガイダンス

- 精神・行動衛生分野の免許取得者。臨床ソーシャルワーカー（LCSW）、臨床心理士（Psy.D）、専門臨床カウンセラー（LPCC）、結婚・家族療法士（LMFT）が含まれます。

現在の衛生担当官命令に基づいてマスクの着用が義務付けられる場合、マスクの着用が免除されている人は、その状態が許す限り、下部にドレープのあるフェイスシールドを着用する必要があります。プログラムは、このような人たちに対応するために、プログラムは別の感染防止戦略の実施を選択することができます。検討すべき代替策には次のものがあります：

- マスクをしていない子供とスタッフの定期的な（毎週）のスクリーニング検査、
  - マスクをしていない子供とスタッフを収容する屋内空間の換気を改善するための戦略。
  - マスクを着用していない学生と屋内空間を共有する生徒と職員に、アップグレードされた高性能マスク（N95、KN95、KF94 など）の提供など。
- **濃厚接触者のマスク着用免除：**ユニバーサルマスク（全ての人が屋内ではマスクを着用するという）ポリシーに関係なく、[ロサンゼルス郡の全面的な自宅待機命令](#)は現在、無症状である症例の濃厚接触者に対し、屋内で他の人と一緒にいる際に最終接触日から10日間は防護効果の高いマスクを着用すること、及び自宅隔離を避けたい場合には感染者との接触から3~5日後に少なくとも1回は検査を実施することを求めています。マスク免除が認められている濃厚接触者と特定された24ヶ月以上の子供で、感染者との接触直後にプログラムへの継続参加を希望する場合は、以下の必要があります：
    - 無症状のままでいなければならないこと、
    - 最終接触日から10日間症状を監視し、
    - **接触日から3~5日後に少なくとも1回、さらに6~9日後に1回、COVID-19検査で陰性を示すこと。**

これらの条件を満たすことができず、感染者と接触後にマスクを着用できない生後24か月以上の方は、最終接触日から10日間自宅待機する必要があります。

- ロサンゼルス郡公衆衛生局のアウトブレイク調査員は、現場でアウトブレイクの発生時に、異なる一時的な戦略を用いることがあります。ECEプログラムの子供、スタッフ、および管理者は、ロサンゼルス郡公衆衛生局のアウトブレイク調査員の指示に協力しなければなりません。その施設でアウトブレイクが発生した場合、これらのプロトコルとは異なる臨時の戦略を実施する可能性があります。例えば、マスクを着用できない子供たちは、その施設に通う人や働いている人の安全のために、アウトブレイク中は自宅にいるよう指示される場合があります。
  - マスクを着用できない従業員については、COVID-19感染者と接触のあった後の職場復帰要件について、[Cal/OSHA ETS](#)を参照してください。
  - 暴露後のマスク着用ポリシーの詳細については、[「就学前教育機関に於けるCOVID-19感染管理計画のガイダンス」](#)を参照してください。
- **従業員：**ECE従業員にレスピレーター（医療用高機能マスク）とマスクを提供する要件\*：屋内での作業中や車内で他者と一緒に働くすべてのECE従業員は、**無料の**サージカルマスク（医

## ECEプロバイダー向けガイダンス

療用マスクとも呼ばれる)とより高いレベルのレスピレーター(KN95、KF94またはN95レスピレーターマスクなど)を任意で着用できるように提供されなければなりません。なお、Cal/OSHAは、予防接種の有無にかかわらず、屋内や車両内で複数人で作業する従業員に対し、マスクの適切な装着方法の説明とともに、任意で使用するレスピレーターを要求に応じて提供することを雇用主に義務付けています。詳細については、[従業員のマスク規則](#)に従ってください。

- 雇用主は、マスクの着用が安全上の問題をもたらす場合を除き、活動への参加またはECEサイトへの入場の条件としてのマスクの着用を妨げられてはならないことを保証しなければなりません。
  - 食事の配膳、おむつの取り換え、ゴミの処理、または洗剤や消毒剤を使用するときなどに使う作業用の手袋も提供することを検討してください。

\*一部の独立請負業者は、州労働法の下で従業員と見なされます。詳細については、カリフォルニア労使関係局の[独立請負業者と従業員](#)のウェブページをご確認ください。

## スクリーニングを行い、感染者に対応する

- ECE機関は、Cal-OSHAにより、COVID-19の症状について従業員をスクリーニングするプロセスを要求されています。
  - オプションには、従業員が出勤前に自分の症状を診断する、職場の入り口に[標識](#)を使用する、または毎日の現場でのスクリーニングを完了することが含まれます。体温測定は必須ではありませんが、許可されています。[入館時のスクリーニング](#)をご覧ください。
  - COVID-19の症状があり、検査で陽性または暴露された従業員は、[Cal/OSHA ETS 職場復帰のガイダンス](#)に従う必要があります。
  - 現在の規則や衛生担当官命令では要求されていませんが、ECE施設に入る前に同様のスクリーニングを子供や訪問者に実施することが推奨されます。[従業員向けに推奨されている](#)同様のオプションを使用することができます。
- [標識](#)を掲示して、発熱やその他のCOVID-19の症状がある場合、および/または検査結果が陽性の場合、施設内に立ち入れないことを人々に呼びかけてください。
- CDSSコミュニティケアライセンス部門(CCLD)の要件、及び[CCRのセクション101216\(h\)の題22章](#)、[101226.1\(a\)\(1\)](#)及び[102417\(e\)](#)に基づき、伝染病や病気の症状を示している子供やスタッフを自宅に返すことができるまで、職場に立ち入れないようにするか、隔離させてください。
  - 隔離された子どもたちが適切な監視を受け続け、ライセンス要件に従って一日中健康状態が継続的に観察されていることを確認してください。
  - ファミリー保育所に住んでいる人がCOVID-19の症状を示している場合は、濃厚接触者([ph.lacounty.gov/covidcontacts](http://ph.lacounty.gov/covidcontacts))または隔離([ph.lacounty.gov/covidisolation](http://ph.lacounty.gov/covidisolation))に関する公衆衛生局のガイドラインに従ってください。
- ECEプロバイダーは、[14日以内に3件以上の関連症例のクラスターが発生した場合、直ちに、遅くとも1営業日以内に](#)ロサンゼルス郡公衆衛生局の役人とCCLDスタッフに通知する必要があります。[「就学前教育機関に於けるCOVID-19感染管理計画のガイダンス」](#)に従ってください。
  - 14日間以内に発生した3件以上の症例のクラスターは、直ちにDPHに報告する必要があります。



## ECEプロバイダー向けガイダンス

ります。[CCRのセクション101212\(d\) 題22章](#)の要求に応じて、地域事務所を通じてGDSS コミュニティケアライセンス部門 (CGLD) に集団発生を報告します。

- ファミリー保育所は、DPHによって判断された場合、[CCRのセクション102416.2\(c\) \(3\) 題22章](#)に基づいて、地域事務所を通じてCCLDに感染症の発生を報告しなければなりません。
- 職場における感染と接触の管理及び報告に関する追加情報については、ECE COVID-19ツールキット ([ph.lacounty.gov/EducationToolkitECE](http://ph.lacounty.gov/EducationToolkitECE)) を参照してください。

## 物理的距離と安定したグループを維持することを検討する

ECE施設では物理的な距離を取る必要はなくなりましたが、COVID-19の蔓延を減らすのに役立ちます。以下の対策の実施を検討してください：

- 特定したコホートを維持する。ECE機関では、通常、毎日同じスタッフと子供と一緒に過ごすグループからなる安定したグループモデルがあります。一日を通して、グループ間の明確な分離を維持するようにしましょう。
- 混雑を緩和するために、送迎の時間をずらす。保護者が降園しやすいように、始業時と終業時で降園時間をずらし、出入り口の混雑を防ぐ工夫をする。
- 床にテープを貼付したり写真などの視覚的補助を使用して、他の人からの距離を維持するように子供に促す。
- 食事をより安全にする：
  - 従業員、スタッフ、ボランティアのために、屋外の休憩スペースを確保する。屋内の共有休憩室で食事をしなければならない人は、その場所の風通しが良いことを確認し、飲食時には少なくとも6フィート（約腕2本分の長さ）の物理的な距離を保つよう促しましょう。これは机や椅子を戦略的に配置することで行えます。休憩時間をずらし、昼食や休憩室を同時に使用する従業員が少なくなるよう検討しましょう。
  - 子供の場合、スペースと天候が許せば、屋外で食事をするを検討してください。屋内で食事をする場合は、そのエリアの風通しが良いことを確認し、物理的な距離を保つよう促しましょう。テーブルを移動して子供同士の間隔を広げるか、テープや絵を使って子供が座れる場所を示して、子供の間適切な間隔を空けることを検討してください。

## 換気の効果を高める

- 建物のHVACシステムが正常に機能していることを確認してください。
- ポータブルの高効率空気清浄機の設置、建物のエアフィルターを可能な限り高効率にアップグレード、その他外気量とすべての作業エリアの換気量を増やすための改修を検討すること。
- 施設内に新鮮な空気を安全に取り込む方法を検討してください。天候や労働条件が許す場合、安全であれば窓やドアを開けてください。子供に安全な扇風機を使用して、開放した窓の効果を高めることを検討してください。窓に扇風機を設置して、空気を内側ではなく外側に出します。
- 窓を開けることができない場合は、推奨されるマスク着用や物理的距離の確保など、感染防止対策を講じて感染拡大のリスクを減らすことが重要です。

## ECEプロバイダー向けガイダンス

- バスやバンなどの輸送車両を使用している場合は、安全で天候が許す場合、窓を開けて外からの空気の流れを増やすことが推奨されます。
- CDPHの[屋内環境に於ける換気、空気濾過、及び空気質に関する暫定ガイダンス](#)及びCDCの[学校及び児童ケアプログラムにおける換気](#)のページをご覧ください。

## 清掃と消毒を行う

以下に記載されている清掃及び消毒、ハウスキーピングと公衆衛生の原則の要件に関連する感染管理の慣行に従うようにスタッフを訓練及び監督してください：

- [CGRのセクション101216\(e\)\(2\)](#)、[102416\(c\)](#)、[101238\(a\)](#)及び[102417\(b\)](#)に記載されている清掃及び消毒の要件に従ってください。
- 衣類や寝具などの洗濯物は、適切な温水設定を使用して洗濯してください。アイテムを完全に乾かしてください。病人の汚れた洗濯物を扱う場合は、手袋とマスクを着用してください。
- 清掃用品を選択する際は、[EPA承認リスト「N」](#)のCOVID-19に対する使用が承認されている製品の使用を検討し、製品を使用する際は、製品の使用説明書に従ってください。
- [Healthy Schools Act](#)（健康な学校条例）は、児童ケアセンターで消毒剤を使用するすべての人に対して、カリフォルニア州農薬規制局が承認したトレーニングを毎年修了することを義務付けています。[カリフォルニア学校&児童ケア総合的病害虫管理](#)のウェブサイトからオンラインによるトレーニングを受けることができます。これは、ファミリー保育所には適用されません。
- 清掃と消毒の詳細については、CDCの[施設の清掃及び消毒](#)に関するガイダンスを参照してください。

## ワクチン接種を奨励する

- COVID-19ワクチンは[安全かつ効果的であり](#)、職場や地域社会におけるCOVID-19の集団発生を防止する重要な感染予防方法です。ワクチンを接種した人々が[COVID-19に感染する](#)可能性はありますが、ワクチンは[重症化や死亡リスクの軽減につながります](#)。COVID-19ワクチンは、無料かつ[ロサンゼルス郡全域で接種可能](#)です。多くの場所では予約は必要ありません。また、ワクチン接種の際に滞在資格について尋ねられることもありません。詳細については、[ph.lacounty.gov/howtogetvaccinated](http://ph.lacounty.gov/howtogetvaccinated)をご覧ください。DPHワクチンコールセンター（833-540-0473）までお問い合わせください。
- 初回接種およびブースター接種を受ける従業員に有給休暇を提供してください。
- 従業員や家族が[より簡単](#)、便利にワクチン接種を受けられるように、[職場でワクチン接種クリニック](#)を提供することを検討してください。また、[有給休暇の追加や賞与など](#)、従業員にワクチン接種を受けることに対する報酬も検討してください。[最後に](#)、従業員が[現時点で接種可能なCOVID-19の予防接種を全て受ける](#)ことを義務付けるポリシーを作成することを[検討してください](#)。

## 手洗いを励行する

- 手指消毒剤を入口と共同トイレの外に設置し、使用を促す表示をする。手指消毒剤が子供の手の届かないところにあることを確認してください。手指消毒剤を使用するときは、アルコールを飲み込んだり、目に入ったりしないように、子どもを監督する。

## ECEプロバイダー向けガイダンス

- 子供とスタッフの間で頻繁な手洗いを奨励します。
- CDCのガイダンス、[手洗いをやるべき時とその方法](#)を参照してください。

## コミュニケーションを図る

- ECE施設は、フェイスマスクがCOVID-19やその他の呼吸器系疾患の感染予防に有効であること、およびフェイスマスクの装着を選択した訪問者、従業員、24カ月以上の子どもに適切な使用方法を知らせる標識を掲示することが奨励されています。
- 保護者マニュアルを更新し、新しいポリシーを保護者と共有してください。
- COVID-19の安全対策ポリシーをウェブサイトに掲載してください。

## ストレスへの対処

COVID-19のパンデミックにより、大人・子供も多くの方がストレスを感じるような問題に直面しています。COVID-19によるパンデミックの間、ストレス、不安、悲しみ、心配を感じるのは当然なことです。あなたやあなたが奉仕している家族、またはご存じのどなたかがストレスへの対処に苦労している場合は、ロサンゼルス郡精神衛生局のヘルプライン1-800-854-7771に電話して24時間、年中無休のサポートを利用してください。741741に「LA」とテキストを送信する、またはかかりつけの医師に電話することによってもサポートを利用することができます。ウェブページ<http://dmh.lacounty.gov/resources>には、ストレスを管理し、精神衛生を改善するのに役立つ情報が含まれています。

以下は、ストレスへの対処に役立つ情報と推奨事項です：

- [COVID-19発生中のストレス発散法](#)に関するカリフォルニアのプレイブックは、子供のストレスに気付く方法についてのガイダンスを提供し、子供と大人のストレスを減らす方法についてのツールと戦略を概説しています。
- 健康的な栄養管理、睡眠、身体活動の習慣とセルフケアを促進しましょう。
- 同僚や家族とストレスを軽減する方法について話し合い、共有しましょう。
- スタッフや子供に抱える心配事や気持ちを信頼できる人に打ち明けるよう促しましょう。
- 地域社会で利用できるメンタルヘルス支援サービスや、プログラムへのメンタルヘルス相談が利用できる可能性の有無について、スタッフ、子ども、家族と率直かつ頻繁にコミュニケーションをとってください。
- [CaIHOPE](#)及び全国苦痛ホットライン（1-800-985-5990に電話、または66746に「TalkWithUs」とテキストを送信）の看板を掲示することを検討してください。
- 悲しみ、鬱、または不安などで精神的に参ってしまっているスタッフに、全国自殺防止ホットライン（1-800-273-TALK（1-800-273-8255）、スペイン語の場合は1-888-628-9454）に電話、または[ライフライン危機チャット](#)にアクセスするように勧めてください。または、スタッフが本人や他の人に危害を加えそうな場合は、911に電話してください。